

テレビ放送視聴者の皆様へ

地上アナログテレビ放送は、「2011年7月24日」までに終了します。
ある日突然、「テレビが映らない」ということにならないように、今のうちからご準備を!

仙北市内では、角館・田沢湖・西木中継局が、2008年内に地上デジタル放送を開始する予定です。

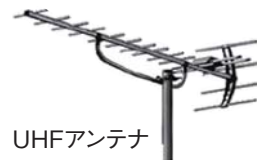
なぜデジタルにするの?

地上テレビ放送をデジタル化することで、テレビ番組が「きめ細かい画像や迫力ある音響」で楽しめるほか、「データ放送」画面で様々な情報がいつでも見られるようになります。さらに「ワンセグ放送」で車の中や携帯電話でもチラツキのない画面を見られるなど、デジタル放送電波の特性を生かした様々なメリットがあります。

このように地上デジタル放送は、いままでのテレビを「見るテレビ」から「使うテレビ」に変えることによって、皆さんの生活を豊かにしていくことを目指しています。

どうしたらいいの?

◆ テレビ受信機は!



UHFアンテナ

地上デジタル放送は、従来のアナログテレビのままでは見ることはできず、「デジタルテレビやデジタル受信機(チューナー、DVD等)を新しく買う」ことが必要となります。

- 「地上デジタル放送対応テレビ」を購入すれば、高画質・高音質で魅力あふれる地上デジタル放送をお楽しみいただけます。
- 今までのアナログテレビをそのまま使いたい方は、「デジタルチューナー」を買い足して、お手持ちのテレビに接続してください。
- ケーブルテレビ等にご加入の方は、地上デジタル放送の視聴方法についてご加入のケーブルテレビ局にお問い合わせください。

◆ テレビやビデオを買い換えるなら



地上デジタル放送に対応しているかどうかは、このマークを目印にして下さい。

2011年 アナログテレビ放送終了
地上デジタル放送をご覧いただくには専用チューナーが必要となります。【取扱い】

このマークの製品は、アナログ放送終了後に別途デジタルチューナーを接続する必要があります。

◆ アンテナやテレビの接続は!

① 屋根のアンテナでテレビをご覧の方(戸建住宅など)

アンテナが向いている放送局がデジタル放送を開始すれば、大抵の場合、そのままデジタル放送を楽しむことができます。

デジタル放送の一部のチャンネルだけ見られなくなった場合は、まず、アンテナの場所や高さを調整してみてください。また、アナログ放送とデジタル放送のチャンネルが大きく離れているとデジタル放送が見えづらくなる場合がありますので、その場合は、デジタル放送専用のアンテナを追加して下さい。

その他、ブースタや分配器、ケーブルなどが古くなって見えづらくなることもありますので、その場合は、一度お近くの電気屋さんに相談してください。

②共聴施設でテレビを見ている方(集合住宅、ビル陰補償、山間地の共聴など)

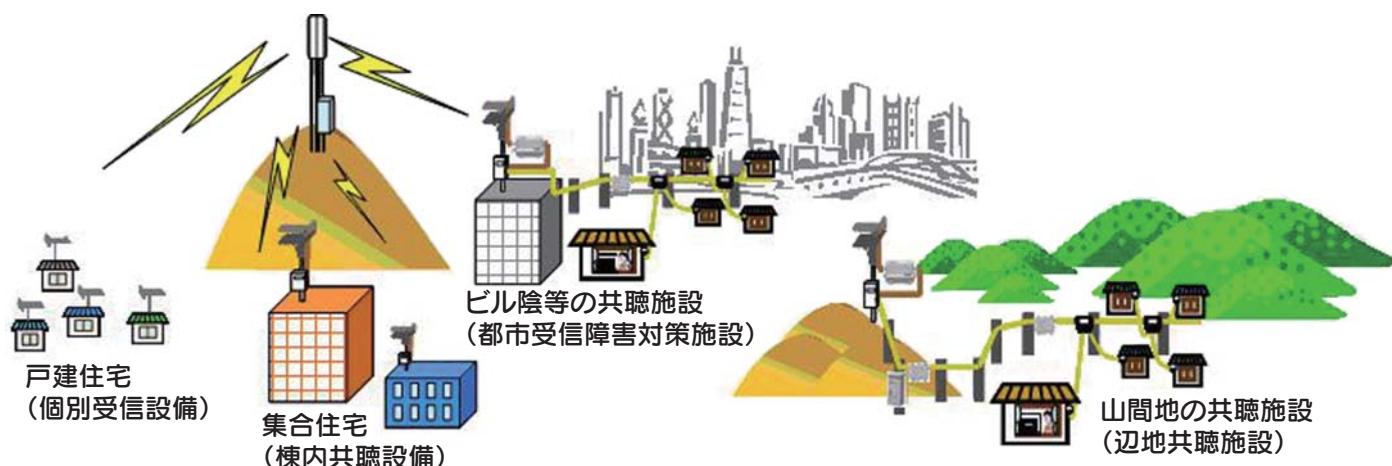
共聴施設自体がデジタル対応していないと、デジタルテレビを買ってもデジタル放送は映りません。

まず、デジタルテレビやデジタル受信機を買う前に、共聴施設(共同アンテナ設備)が地上デジタル放送の電波を通すようになっているのか確認してください。その上で、共聴施設の改修工事などが必要となった場合は、共聴施設の管理者(大家さん、建て主さん、組合長さん等)に相談して、改修工事のための対応を協議してください。

また、ビル陰等が原因でテレビが見えづかった場合は、デジタル放送の電波特性で、障害が大幅に解消されることがあります。デジタルテレビやデジタル受信機の購入前に直接受信ができるかどうか確認できれば、ご自分でアンテナを立ててデジタル放送を楽しむこともできます。

ご注意!

平成23年の地上アナログ放送終了間際には、改修工事が集中することが想定され、工事業者の手配が滞る恐れもあります。お早めに保守管理されている業者さん等に「改修工事が必要かどうか?」、「最適な改修方法は何か?」、「改修には経費や期間がどのぐらいかかるか?」等を相談してください。



③ケーブルテレビに加入している方、加入を考えている方

ご加入のケーブルテレビ局に地上デジタルテレビ放送の視聴方法を確認してください。

「東北のケーブルテレビ事業者」 <http://www.ttb.go.jp/link/catv.html>

**地上デジタルテレビ放送に便乗した
架空請求などの悪質商法には十分ご注意ください!**



問い合わせ先

総務省東北総合通信局放送課 TEL022(221)0700
(平日8:30~12:00、13:00~17:00)

<http://www.ttb.go.jp/>